

「今、原子力研究が目指すものは何か」 ～ 核分裂発見から 80 年 ～

一般社団法人蔵前工業会は国立大学法人東京工業大学との共催により、時宜に適した技術テーマを皆様と考える「蔵前科学技術セミナー」を、年 2 回開催しています。

今回のテーマは、「今、原子力研究が目指すものは何か」です。核分裂発見から 80 年、福島第一原発事故から 7 年が経過しています。事故現場の状況と今後の見通し、大学の研究機関が目指す先導的研究について、専門家から分かり易く解説していただきます。

1. 日時：2018 年 10 月 20 日（土） 講演会 13：00～17：30（受付開始 12：30）
交流会 17：50～19：20
2. 会場：東工大蔵前会館くらまえホール（講演会）、同ロイヤルブルーホール（交流会）
最寄駅：東急目黒線・大井町線大岡山駅下車 1 分（東京都目黒区大岡山 2-12-1）
3. プログラム：（各講演 60 分間、含質疑応答）

主催者・来賓挨拶

講演 1 「東工大先導原子力研究所の歴史と現状（総論）」

東京工業大学科学技術創成研究院
先導原子力研究所長教授
竹下 健二 氏（昭 56 化工、昭 58 修原子核、昭 62 博原子核）

講演 2 「福島第一原子力発電所事故は何を遺したのか」

日本原子力発電（株）フェロー
吉澤 厚文 氏（昭 56 機物、昭 58 修原子核）

講演 3 「革新的原子力システム研究が開く原子力の未来」

東京工業大学科学技術創成研究院
先導原子力研究所教授
小原 徹 氏（昭 60 物理、昭 62 修原子核）

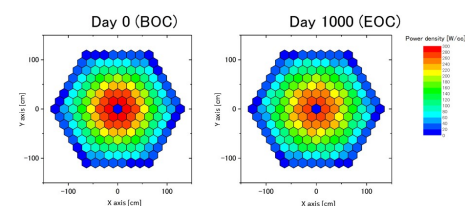
講演 4 「革新的研究推進プログラム ImPACT」

- 核変換による高レベル放射性廃棄物の大幅な低減・資源化 -

科学技術振興機構
（内閣府 ImPACT プログラムマネージャー）
藤田 玲子 氏（昭 54 修電子化、昭 57 博電子化）



Average power density of each assembly at BOC and EOC



BOC: Beginning Of the Cycle (one shuffling step)
EOC: End of the Cycle (one shuffling step)

革新的
原子力システム



理研 RI ビームファクトリー

4. 参加費： 講演会無料、交流会 3,000 円（学生は無料）
5. 申込：下記 URL の申込フォームから申し込みください。



https://www.kuramae.ne.jp/kagakugijutsu_seminar_entry/

最新の情報は蔵前工業会 HP（<http://www.kuramae.ne.jp>）をご覧ください。